

講習会

名 称	開 催 日	参加者数
バイオ実習セミナー —微生物・細胞取扱いと検査・試験の基本操作—	平成 27 年 7 月 3 日(金)、 6 日(月) (2 日間)	2 1
初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー —製品開発や品質管理に役立つ基礎的知識の習得—	平成 27 年 7 月 8 日(水) ～9 日(木) (2 日間)	2 1
第 47 回 有機合成セミナー 「革新的材料ならびに合成技術の開拓」	平成 27 年 10 月 28 日(水)	5 5
第 64 回 プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会	平成 27 年 11 月 4 日(水) ～6 日(金) (3 日間)	3 8

後援：(地独)大阪市立工業研究所

会場：(地独)大阪市立工業研究所

<講習会プログラム>

1) バイオ実習セミナー —微生物・細胞取扱いと検査・試験の基本操作—

実習内容

A 基礎的な微生物の取り扱い	(地独)大阪市立工業研究所	村上 洋
	同所	大本 貴士
	同所	渡辺 嘉
B 走査電子顕微鏡による生体試料(微生物、食品)の観察	同所	畠中 芳郎
C 抗菌力試験	同所	森芳 邦彦
	同所	桐生 高明
	同所	田中 重光
D 微生物検査の基礎	同所	永尾 寿浩
	同所	山中 勇人
E 製品の細胞毒性評価	同所	木曾 太郎
	同所	山内 朝夫

2) 初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー ―製品開発や品質管理に役立つ基礎的知識の習得―

講義と実習の内容

A	誘導結合プラズマ発光分光分析法 (ICP-AES) (地独)	大阪市立工業研究所	野呂美智雄
B	蛍光X線分析	同所	齊藤 大志
		同所	渡辺 博行
C	X線光電子分光分析 (XPS、ESCA)	同所	丸山 純
D	粉末X線回折 (XRD)	同所	谷 淳一
E	グロー放電発光分光分析 (GD-OES)	同所	池田 慎吾
F	走査電子顕微鏡 (SEM)	同所	小林 靖之
G	原子間力顕微鏡 (AFM)	同所	渡辺 充
H	透過電子顕微鏡 (TEM)	同所	柏木 行康
I	粒度分布測定	同所	福原 知子
J	紫外可視分光法 (UV-VIS)	同所	渡瀬 星児
K	熱分析 (TG/DTA、DSC)	同所	山本 真理
L	電磁気測定 (Hall、VSM)	同所	品川 勉

3) 第 47 回有機合成セミナー 「革新的材料ならびに合成技術の開拓」

セミナー内容

医薬品を用途とする非天然アミノ酸の合成法

(株)カネカ QOL 事業部 満田 勝

有機無機ハイブリッド型太陽電池～合成化学からのアプローチ

京都大学 化学研究所 准教授 若宮 淳志

殺虫剤フルベンジアミドの研究開発

日本農薬(株) 研究開発本部 所長 津幡 健治

次亜塩素酸ナトリウム 5 水和物を用いる新しい酸化反応

イハラニッケイ化学工業(株) 研究開発部 木村 芳一

らせん高分子・超分子を用いた不斉識別材料、不斉合成触媒の開発

名古屋大学大学院 工学研究科 教授 八島 栄次

4) 第 64 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会

第 1 日目 プラスチック材料の種類とその性質に関する講義

1.	熱可塑性プラスチックの種類と性質 I		
	汎用プラスチックを中心に	(地独)大阪市立工業研究所	松川 公洋
2.	熱可塑性プラスチックの種類と性質 II		
	エンジニアリングプラスチックを中心に	同所	松川 公洋
3.	熱可塑性プラスチックの種類と性質 III		
	プラスチックの活用例を中心に	同所	松川 公洋
4.	熱硬化性プラスチックの種類と性質	同所	松本 明博

第2日目 プラスチックの成形加工法に関する講義と実習

—講義—

- | | | |
|------------------|---------------|------|
| 1. 熱可塑性プラスチックの成形 | (地独)大阪市立工業研究所 | 泊 清隆 |
| 2. 熱硬化性プラスチックの成形 | 同所 | 木村 肇 |

—実習—

- | | | |
|------------------|----|-------|
| A 射出成型 | 同所 | 泊 清隆 |
| | 同所 | 岡田 哲周 |
| B 押出成型 | 同所 | 笹尾 茂広 |
| | 同所 | 籠 恵太郎 |
| C 圧縮成型、トランスファー成型 | 同所 | 木村 肇 |
| | 同所 | 米川 盛生 |
| D 樹脂流動特性 | | |
| メルトフローレイト | 同所 | 山田 浩二 |
| キャピラリーレオメーター | 同所 | 東 青史 |

第3日目 プラスチックの分析・評価技術に関する実習

- | | | |
|--|----|--------|
| A 機械特性評価：引張試験、曲げ試験、衝撃試験 | 同所 | 山田 浩二 |
| | 同所 | 籠 恵太郎 |
| B 分子量測定：ゲルパーミエーションクロマトグラフィー(GPC) | 同所 | 門多 丈治 |
| C 電子顕微鏡観察：走査型電子顕微鏡(SEM)、電子線マイクロアナライザ(EDAX) | 同所 | 東 青史 |
| D 熱分析：示差走査熱量計(DSC)、熱重量・示差熱分析(TG-DTA)、熱機械分析(TMA)、動的粘弾性(DMA) | 同所 | 木村 肇 |
| | 同所 | 岡田 哲周 |
| E 分光分析：フーリエ変換赤外分光分析(FTIR)、ラマン分光分析 | 同所 | 大塚 恵子 |
| | 同所 | 御田村 紘志 |